

様式第2号の1-②【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の1-①を用いること。

学校名	専修大学北上福祉教育専門学校
設置者名	学校法人北上学園

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数又は授業時数	省令で定める基準単位数又は授業時数	配置困難
教育・社会福祉 専門課程	保育科	夜・通信	40 単位	6 単位	
	福祉介護科	夜・通信	1800 時間	160 時間	
		夜・通信			
		夜・通信			
(備考)					

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

授業担当者の実務経験については、シラバスに記載し学生に示している。一覧表は、学校ホームページにシラバスと共に公表している。

<https://kitakami-fukushi.ac.jp/disclosure2020/>

3. 要件を満たすことが困難である学科

学科名
(困難である理由)

様式第2号の2-①【(2)-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第2号の2-②を用いること。

学校名	専修大学北上福祉教育専門学校
設置者名	学校法人北上学園

1. 理事（役員）名簿の公表方法

インターネットで公表  
<https://kitakami-fukushi.ac.jp/disclosure2020/>

2. 学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容 や期待する役割
非常勤	前北上市長	2019.6.1～ 2022.5.31	助言・調整
非常勤	(学)専修大学常務理事	2019.6.1～ 2022.5.31	助言・調整
(備考)			

様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	専修大学北上福祉教育専門学校
設置者名	学校法人北上学園

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

<p>1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画(シラバス)を作成し、公表していること。</p>	
<p>(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要)                  授業担当者は、各科目のシラバスを作成し、冊子にして毎年4月にシラバスを発行している。学生には4月の教務ガイダンスにおいて全体的なことを説明し、各科目については、授業内でシラバスを用いて授業方法及び内容、到達目標、授業計画、評価方法を説明している。</p>	
授業計画書の公表方法	学内者には冊子を配布。また、学校ホームページで公表 <a href="https://kitakami-fukushi.ac.jp/disclosure2020/">https://kitakami-fukushi.ac.jp/disclosure2020/</a>
<p>2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。</p>	
<p>(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)                  各科目のシラバスに記載された成績評価の方法・基準のとおり、各授業科目の学修成果の評価を行っている。評価は、A(80～100点) B(70～79点) C(60～69点) 不合格(59点以下)の四段階とし、単位および履修時間の認定は、試験結果に基づき、成績会議を経て認定している。</p>	

<p>3. 成績評価において、GPA等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。</p> <p>(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)  成績評価の客観的指標としてGPAを用いている。  (A-3点、B-2点、C-1点、不合格-0点とし、全履修科目分合算し、その値を全履修科目数の合計で割っている。)  成績会議の資料には、個人のGPAを記載し成績の分布状況の把握を図っている。学生には、成績証明書の他に、別紙にてGPAの数値と成績分布状況を周知。</p>	
客観的な指標の 算出方法の公表方法	学校ホームページで公表 <a href="https://kitakami-fukushi.ac.jp/disclosure2020/">https://kitakami-fukushi.ac.jp/disclosure2020/</a>
<p>4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。</p> <p>(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)  教育目標に基づき、社会の発展に貢献する職能的社会人となるため、専門的知識・技術の習得に努めた者、かつ、学則に定めた授業科目を履修し、所定の単位を修得した者に卒業を認定している。  保育科では、保育者としての保育実践力、表現力や対人関係能力、探求心や向上心、責任感を身につけた人材の育成を目指している。福祉介護科では、介護実践力、介護現場の改革・改善力、マネジメント能力、多職種協働を進める能力を身につけた人材の育成を目指している。  卒業判定は、試験結果に基づき成績会議で行っている。</p>	
卒業の認定に関する 方針の公表方法	学校ホームページで公表 <a href="https://kitakami-fukushi.ac.jp/disclosure2020/">https://kitakami-fukushi.ac.jp/disclosure2020/</a>

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

学校名	専修大学北上福祉教育専門学校
設置者名	学校法人北上学園

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	<a href="https://kitakami-fukushi.ac.jp/disclosure2020/">https://kitakami-fukushi.ac.jp/disclosure2020/</a>
収支計算書又は損益計算書	<a href="https://kitakami-fukushi.ac.jp/disclosure2020/">https://kitakami-fukushi.ac.jp/disclosure2020/</a>
財産目録	<a href="https://kitakami-fukushi.ac.jp/disclosure2020/">https://kitakami-fukushi.ac.jp/disclosure2020/</a>
事業報告書	<a href="https://kitakami-fukushi.ac.jp/disclosure2020/">https://kitakami-fukushi.ac.jp/disclosure2020/</a>
監事による監査報告（書）	<a href="https://kitakami-fukushi.ac.jp/disclosure2020/">https://kitakami-fukushi.ac.jp/disclosure2020/</a>

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
教育・社会福祉		教育・社会福祉 専門課程	保育科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2 年	昼	91単位	41 単位	42 単位	11 単位	0単位	1単位
			95単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
100人		84人	0人	6人	23人	29人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 授業担当者は、各科目のシラバスを作成し、冊子にして毎年4月にシラバスを発行している。学生には4月の教務ガイダンスにおいて全体的なことを説明し、各科目については、授業内でシラバスを用いて授業方法及び内容、到達目標、授業計画、評価方法を説明している。
成績評価の基準・方法
（概要） 各科目のシラバスに記載された成績評価の方法・基準のとおり、各授業科目の学修成果の評価を行っている。評価は、A(80～100点) B(70～79点) C(60～69点) 不合格(59点以下)の四段階とし、単位および履修時間の認定は、試験結果に基づき、成績会議を経て認定している。
卒業・進級の認定基準
（概要） 教育目標に基づき、社会の発展に貢献する職能的社会人となるため、専門的知識・技術の習得に努めた者、かつ、学則に定めた授業科目を履修し、所定の単位を修得した者には卒業を認定している。 保育科では、保育者としての保育実践力、表現力や対人関係能力、探求心や向上心、

責任感を身につけた人材の育成を目指している。 卒業判定は、試験結果に基づき成績会議によって行っている。
学修支援等
(概要) 学生の学修状況に応じて補講や面談等の個別指導を行っている。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
44人 (100%)	1人 (2.3%)	43人 (97.7%)	人 (%)
(主な就職、業界等) 幼稚園、保育園、認定こども園、児童養護施設、障害者福祉施設等			
(就職指導内容) 就職の意義・心構え・方法・手続き等のガイダンスを行い、学生の就職希望調査をもとにした面談や求人先の開拓・紹介等、年間指導計画を作成し、学生個々に合わせた就職指導を行っている。 就職支援対策として、就職講話、小論文講座、模擬試験、面接練習、職場説明会等、具体的にイメージが醸成されるよう心掛けている。			
(主な学修成果（資格・検定等）) 保育科では、幼稚園教諭二種免許状・保育士資格、上級救命講習修了証を取得。			
(備考)（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
86人	3人	3.5%
(中途退学の主な理由) 経済的理由. 進路変更. 学業不振		
(中退防止・中退者支援のための取組) クラス単位の担任制を取り入れており、担任及び副担任が学生の学校生活を学習面から生活面までサポートしている。定期的に個別面談を実施し、保護者との面談も必要に応じて行っている。		

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
教育・社会福祉		教育・社会福祉 専門課程	福祉介護科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2 年	昼	1920 単位時間	848 単位時間	832 単位時間	480 単位時間	0 単位時間	0 単位時間
			2160 単位時間				
生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数		
100 人	43 人	4 人	5 人	9 人	14 人		

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
<p>（概要）</p> <p>授業担当者は、各科目のシラバスを作成し、冊子にして毎年 4 月にシラバスを発行している。学生には 4 月の教務ガイダンスにおいて全体的なことを説明し、各科目については、授業内でシラバスを用いて授業方法及び内容、到達目標、授業計画、評価方法を説明している。</p>
成績評価の基準・方法
<p>（概要）</p> <p>各科目のシラバスに記載された成績評価の方法・基準のとおり、各授業科目の学修成果の評価を行っている。評価は、A (80～100 点) B (70～79 点) C (60～69 点) 不合格 (59 点以下) の四段階とし、単位および履修時間の認定は、試験結果に基づき、成績会議を経て認定している。</p>
卒業・進級の認定基準
<p>（概要）</p> <p>教育目標に基づき、社会の発展に貢献する職能的社会人となるため、専門的知識・技術の習得に努めた者、かつ、学則に定めた授業科目を履修し、所定の単位を修得した者には卒業を認定している。</p> <p>福祉介護科では、介護実践力、介護現場の改革・改善力、マネジメント能力、多職種協働を進める能力を身につけた人材の育成を目指している。</p> <p>卒業判定は、試験結果に基づき成績会議によって行っている。</p>
学修支援等
<p>（概要）</p> <p>学生の学修状況に応じて補講や面談等の個別指導を行っている。</p>

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
20 人 (100%)	1 人 (5.0%)	19 人 ( 95.0%)	人 ( %)

<p>(主な就職、業界等)</p> <p>老人福祉施設、障害者福祉施設（社会福祉法人・医療法人・株式会社） 他</p>
<p>(就職指導内容)</p> <p>就職の意義・心構え・方法・手続き等のガイダンスを行い、学生の就職希望調査をもとにした面談や求人先の開拓・紹介等、年間指導計画を作成し、学生個々に合わせた就職指導を行っている。</p> <p>就職支援対策として、就職講話、小論文講座、模擬試験、面接練習、職場説明会等、具体的にイメージが醸成されるよう心掛けている。</p>
<p>(主な学修成果（資格・検定等）)</p> <p>福祉介護科では、介護福祉士（国家試験受験資格）、上級救命講習修了証を取得。また希望者は手話検定、レクリエーションインストラクター、パソコン検定を取得。</p>
<p>(備考)（任意記載事項）</p>

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
43 人	0 人	0%
(中途退学の主な理由)		
(中退防止・中退者支援のための取組)		
<p>クラス単位の担任制を取り入れており、担任及び副担任が学生の学校生活を学習面から生活面までサポートしている。定期的に個別面談を実施し、保護者との面談も必要に応じて行っている。</p>		

②学校単位の情報

a) 「生徒納付金」等

学科名	入学金	授業料 (年間)	その他	備考 (任意記載事項)
保育科	100,000 円	450,000 円	390,000 円	
福祉介護科	100,000 円	450,000 円	430,000 円	
	円	円	円	
	円	円	円	
修学支援 (任意記載事項)				

b) 学校評価

自己評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) インターネットで公表 <a href="https://kitakami-fukushi.ac.jp/disclosure2020/">https://kitakami-fukushi.ac.jp/disclosure2020/</a>		
学校関係者評価の基本方針 (実施方法・体制) より実践的な職業教育の質を確保するため、教育活動の観察や意見交換等を通じて、本校の自己評価の結果を評価することを目的とした委員会を置く。委員は5名以上とし、保護者・卒業生・地域住民・地元企業団体等関係者・その他教育に関する有識者で構成する。委員会では、教育理念、教育活動、学生支援、教育環境等について評価する。その結果を踏まえ、改善方策をとりまとめ翌年度の目標設定や具体的取組に反映する。		
学校関係者評価の委員		
所属	任期	種別
教育委員会	平成31年4月1日より 令和2年3月31日まで	関係業界
後援会	平成31年4月1日より 令和2年3月31日まで	保護者
社会福祉施設	平成30年4月1日より 令和2年3月31日まで	企業
北上市行政区	平成30年4月1日より 令和2年3月31日まで	地域
同窓会	平成30年4月1日より 令和2年3月31日まで	卒業生
学校関係者評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) インターネットで公表 <a href="https://kitakami-fukushi.ac.jp/disclosure2020/">https://kitakami-fukushi.ac.jp/disclosure2020/</a>		
第三者による学校評価 (任意記載事項)		

c) 当該学校に係る情報

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法)

<https://kitakami-fukushi.ac.jp>